

県オリジナル品種のラナンキュラス 「てまり」シリーズに新たに仲間が加わりました！

県農業試験場が育成し、農林水産省に品種登録出願をしていたラナンキュラスの新品種「あんずてまり」が、10月5日付けで出願公表されました。

1 品種登録出願公表となった新品種の名称：「あんずてまり」

2 出願状況

品種登録出願：令和5年5月31日

品種登録出願公表：令和5年10月5日

(出願公表から品種登録までの間、出願者には、出願品種について、一定の保護が与えられます。今後、農林水産省の審査を経て、2～3年後に品種登録される見込みです。)



「あんずてまり」

3 品種の特性

- ① 花色が、これまでのラナンキュラスにはない赤身を帯びたオレンジ色で、花束にした際、他の花と組み合わせしやすい色合いであることから市場ニーズが高い。
- ② 開花期が早く、需要期である12月からの出荷が可能である。
- ③ 切花の品質が高く、出荷時のロスが非常に少ない。

※今後、現地での栽培に必要な種苗の増殖を行っていく予定です。

4 ラナンキュラス「てまり」シリーズについて

「てまり」という名前は、蕾の形が「手鞠」に似ていることから名付けられ、現在8品種が品種登録されています。ラインナップは以下のとおりです。



紅てまり



雪てまり



小春てまり



れもんてまり



ゆずてまり



藤てまり



恋てまり



春てまり